

## 令和2年4月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「自動車」などが増加したものの、「有機化合物」、「鉱物性タール及び粗製薬品」などが減少したことから、伸率（対前年同月比）18.8%の減少となった。また、輸入額は「有機化合物」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「石油製品」などが減少したことから、同35.9%の減少となった。

これにより差引額は、297億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	595億円	▲18.8%	891億円	▲35.9%	▲297億円	▲54.8%
	5ヵ月連続の減少	10ヵ月連続の減少				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車	67億円	+50.5%	輸入	増加品目	(1)有機化合物	24億円	+95.4%
		(2)原動機	15億円	+40.7%			(2)原動機	6億円	+109.6%
		(3)精油・香料及び化粧品類	17億円	+32.1%			(3)家庭用電気機器	5億円	+127.3%
	減少品目	(1)有機化合物	29億円	▲49.2%		減少品目	(1)原油及び粗油	446億円	▲47.9%
		(2)鉱物性タール及び粗製薬品	20億円	▲56.8%			(2)石油製品	17億円	▲56.0%
		(3)自動車の部分品	45億円	▲29.0%			(3)非鉄金属鉱	1億円	▲95.4%
	地域別動向				地域別動向	増加：北米			
	減少：アジア、北米					減少：中東、中東欧・ロシア等			

（参考）ドルレートは、108.56円（前年同月比2.4%、2.62円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。